



卒業を迎える皆さんへ

皆さんの入学式のことを鮮明に思い出されるほど、この3年間はあっという間に過ぎていったなと感じています。新型コロナウイルス感染症の影響で、全国一斉休校を挟んでの入学式。先行き不安な状態からのスタートとなった中学校生活で、1年目は通常行っていた行事が実施できず、我慢の連続だったと思います。1年生の皆さんは、中学校の生活や学習、生徒会活動に慣れようと先輩についていくのが精いっぱい、それでも自分にできることを一生懸命行おうと活動に取り組んでいましたね。2年生では先輩を支えながら後輩を引っ張る立場となりましたが、ここから皆さんの成長が目まぐるしく感じられました。今まで言われてから動くという姿勢が、自分で考え、率先して動こうとする姿勢に変わっていきました。複式学級で、常に後輩と一緒に

に過ごしていたことも大きかったかもしれません。ですが、「自分たちがリーダーになる」ということを5人全員が抱いていたことは間違いのない事実だと思います。3年生では、中学校の最上級生という立場だけでなく、同じ校舎ですごしている唐丹小・中全体のリーダーとして、運動会や文化祭などの行事を中心に、学校をリードしてくれました。運動会では後輩への指示出しや練習を引っ張る姿、本番全力で競技に臨む姿など、最後の運動会を全力で行う皆さんの姿が目につきます。そして文化祭。この行事が、この9年間で培った力を最大限に発揮したものになったと思います。常に役割があり、すべてにおいて主役を務めた皆さんでしたが、手を抜かず、さらに上をめざすためにはどうしていくか試行錯誤し、よりよいものを創り上げようと行動していました。まさに、3年生5人全員の力で成功させた文化祭になったと思います。

これから新たな道を進んでいく皆さんですが、選択した道を決して後悔することなく、自信をもって進んでほしいと思います。健康に十分気を付けながら、それぞれの希望や夢をかなえられるよう、精一杯頑張ってください。応援しています。卒業、おめでとうございます。 担任 田代真史